



**直熱形 NTC サーミスター第2部：品種別通則  
－表面実装形 NTC サーミスター**

**JIS C 2570-2 : 2021**

**(JSA)**

令和3年10月20日 改正

認定産業標準作成機関 作成・審議

(日本規格協会 発行)

一般財団法人日本規格協会 電子分野産業標準作成委員会 構成表

	氏名	所属
(委員会長)	平 本 俊 郎	東京大学
(委員)	石 井 紀 彦	日本放送協会
	河 村 真紀子	主婦連合会
	渋 谷 隆	株式会社白山
	諏 訪 正 樹	KOA 株式会社
	内 藤 恵美子	公益社団法人日本消費生活アドバイザー・コンサルタント・相談員協会
	藤 井 哲 郎	東京都市大学
	松 井 隆	日本電信電話株式会社
	山 口 大 輔	総務省国際戦略局
	山 田 誠	大阪府立大学

---

主 務 大 臣：経済産業大臣 制定：平成 20.5.20 改正：令和 3.10.20

担 当 部 署：経済産業省産業技術環境局 国際電気標準課

(〒100-8901 東京都千代田区霞が関 1-3-1)

官 報 掲 載 日：令和 3.10.20

認定産業標準作成機関：一般財団法人日本規格協会

(〒108-0073 東京都港区三田 3-13-12 三田 MT ビル)

素 案 作 成 者：一般社団法人電子情報技術産業協会

(〒100-0004 東京都千代田区大手町 1-1-3 大手センタービル)

審 議 委 員 会：電子分野産業標準作成委員会（委員会長 平本 俊郎）

この規格についての意見又は質問は、上記認定産業標準作成機関又は素案作成者にご連絡ください。

なお、日本産業規格は、産業標準化法の規定によって、少なくとも 5 年を経過する日までに見直しが行われ速やかに確認、改正又は廃止されます。

## 目 次

	ページ
<b>序文</b>	1
<b>1 適用範囲</b>	1
<b>2 引用規格</b>	1
<b>3 用語及び定義</b>	2
<b>4 個別規格に規定する事項</b>	2
<b>4.1 一般事項</b>	2
<b>4.2 外形図及び寸法</b>	3
<b>4.3 取付け</b>	3
<b>4.4 定格及び特性</b>	3
<b>5 推奨定格及び特性</b>	3
<b>5.1 定格ゼロ負荷抵抗値の許容差</b>	3
<b>5.2 耐候性カテゴリー</b>	3
<b>6 品質評価手順</b>	4
<b>7 試験及び測定手順</b>	4
<b>7.1 取付け</b>	4
<b>7.2 乾燥及び後処理</b>	4
<b>7.3 外観及び寸法の検査</b>	4
<b>7.4 電気的試験</b>	7
<b>7.5 熱的試験</b>	7
<b>7.6 はんだ耐熱性</b>	7
<b>7.7 はんだ付け性</b>	8
<b>7.8 温度急変</b>	9
<b>7.9 二液槽温度急変</b>	9
<b>7.10 高温高湿（定常）</b>	10
<b>7.11 耐久性</b>	10
<b>7.12 固着性</b>	11
<b>7.13 耐プリント板曲げ性</b>	11
<b>7.14 部品の耐溶剤性</b>	11
<b>7.15 表示の耐溶剤性</b>	11
<b>7.15A 低温（耐寒性）</b>	11
<b>7.15B 高温（耐熱性）</b>	11
<b>附属書 A（規定）表面実装形 NTC サーミスタの寸法記号及び規定に関する指針</b>	12
<b>附属書 B（規定）品質評価手順</b>	13
<b>附属書 JA（規定）直熱形 NTC サーミスタの測定のための取付方法</b>	17
<b>附属書 JB（参考）JIS と対応国際規格との対比表</b>	19
<b>解 説</b>	20

## まえがき

この規格は、産業標準化法第16条において準用する同法第14条第1項の規定に基づき、認定産業標準作成機関である一般財団法人日本規格協会（JSA）から、産業標準の案を添えて日本産業規格を改正すべきとの申出があり、経済産業大臣が改正した日本産業規格である。これによって、**JIS C 2570-2:2015**は改正され、この規格に置き換えられた。

この規格は、著作権法で保護対象となっている著作物である。

この規格の一部が、特許権、出願公開後の特許出願又は実用新案権に抵触する可能性があることに注意を喚起する。経済産業大臣は、このような特許権、出願公開後の特許出願及び実用新案権に関わる確認について、責任はもたない。

**JIS C 2570** 規格群（直熱形 NTC サーミスタ）は、次に示す部で構成する。

**JIS C 2570-1** 第1部：品目別通則

**JIS C 2570-2** 第2部：品種別通則－表面実装形 NTC サーミスタ

## 直熱形 NTC サーミスター

# 第 2 部：品種別通則－表面実装形 NTC サーミスター

Directly heated negative temperature coefficient thermistors—

Part 2: Sectional specification—

Surface mount negative temperature coefficient thermistors

### 序文

この規格は、2019 年に第 2 版として発行された **IEC 60539-2** を基に、技術的内容を変更して作成した日本産業規格である。

なお、この規格で側線又は点線の下線を施してある箇所は、対応国際規格を変更している事項である。技術的差異の一覧表にその説明を付けて、**附属書 JB** に示す。

### 1 適用範囲

この規格は、半導体特性をもつ遷移金属酸化物によって作られる直熱形の表面実装形負温度係数サーミスター（以下、表面実装形 NTC サーミスターという。）について規定する。これらの表面実装形 NTC サーミスターは、接続用パッド又ははんだ付け端子を電極にもち、ハイブリッド回路用基板又はプリント配線板上に直接取り付けることを意図する

**注記 1** この規格は、表面実装形 NTC サーミスターの特性について規定するものであるが、その特性に関する規定は、設計の目標値を示すものであり、この規格によって適合性評価を実施することは、意図していない。

**注記 2** この規格の対応国際規格及びその対応の程度を表す記号を、次に示す。

**IEC 60539-2:2019, Directly heated negative temperature coefficient thermistors – Part 2: Sectional specification-Surface mount negative temperature coefficient thermistors (MOD)**

なお、対応の程度を表す記号“MOD”は、**ISO/IEC Guide 21-1**に基づき、“修正している”ことを示す。

### 2 引用規格

次に掲げる引用規格は、この規格に引用されることによって、その一部又は全部がこの規格の要求事項を構成している。これらの引用規格のうち、西暦年を付記してあるものは、記載の年の版を適用し、その後の改正版（追補を含む。）は適用しない。西暦年の付記がない引用規格は、その最新版（追補を含む。）を適用する。

**JIS C 5005-2:2010 品質評価システム－第 2 部：電子部品及び電子パッケージのための抜取検査方式の選択及び活用（統計的工程品質限界の評価手順）**